

第52回
がん予防道民大会

令和4年度月間スローガン 「健康な 今だからこそ がん検診」

9月・10月は北海道がん征圧・がん検診受診促進月間です

と き 2022年10月21日(金)

ところ 新ひだか町公民館

主 催：北海道・公益財団法人北海道健康づくり財団
新ひだか町・公益財団法人北海道対がん協会

第52回がん予防道民大会開催要領

1 目的

がんによる死亡者は年々増加の一途をたどっています。
北海道においても死亡原因の第1位であり全体の3割を占めている現状から、道民に対しがんに関する正しい知識の普及を図ることを目的とします。

2 名称

第52回がん予防道民大会



観農台

3 開催テーマ

本道においては、喫煙や食生活、運動などの生活習慣に大きな影響を受ける肺がん、大腸がんなどの死亡者数が増加していることに加え、近年、胃がんや子宮頸がんは、感染症であることが解明されてきたことから、若年層に対するがん予防の正しい知識とがん検診の重要性についての普及啓発を図ることをテーマとします。

4 主催

北海道、公益財団法人北海道健康づくり財団
新ひだか町、公益財団法人北海道対がん協会

5 後援

北海道教育委員会、北海道市長会、北海道町村会、北海道医師会、北海道歯科医師会、北海道薬剤師会、北海道看護協会、日本対がん協会、北海道国民健康保険団体連合会、北海道食生活改善推進員協議会、北海道健康をまもる地域団体連合会、北海道町内会連合会、日高医師会、日高歯科医師会、北海道薬剤師会日高支部、北海道看護協会日高支部、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、NHK 室蘭放送局、HBC 北海道放送、STV 札幌テレビ放送、HTB 北海道テレビ、UHB 北海道文化放送、TVh テレビ北海道（順不同）



昆布漁



静内川 白鳥

第52回がん予防道民大会プログラム


	受	付	12:15	
1	開	会	13:00	
2	主催者挨拶	北海道知事	鈴木直道	
		北海道対がん協会長	加藤元嗣	
3	開催地挨拶	新ひだか町長	大野克之	
4	表彰	優良がん対策推進企業		
		がん予防功労者		
5	祝辞	日高医師会長	小松幹志	
6	特別講演	13:35		
		演題	「ヒトはなぜがんになるのか？」	
			～がんにならないように、なっても困らないように～	
		演者	北海道医療大学 先端研究推進センター	
			センター長 特任教授 小林正伸	
7	健康講話	14:55		
		演題	「9人にひとりが私でした…」	
			～患者取材していた私が乳がん～	
		演者	HTB 北海道テレビ放送株式会社 東京支社	
			編成業務部長 阿久津友紀	
			SODANE 編集長	
8	次期開催地挨拶	稚内市長	工藤広	
9	閉	会	16:00	



優良がん対策推進企業表彰

北海道がん対策サポート企業等登録制度の登録企業等のうち、がん検診の受診促進やがん患者の雇用の継続に配慮する取組等が特に優良な企業を、「優良がん対策推進企業」として顕彰します。

今回、北海道知事から賞状を贈られる企業・団体及び業績は次のとおりです。



企 業

丸彦渡辺建設株式会社 様



業 績

がん対策サポート企業等登録制度の登録企業等として、①～⑤の北海道のがん対策に資する優良な取組が行われています。

- ① がん検診の受診促進
- ② がん患者等に対する就労支援
- ③ 受動喫煙防止対策の推進
- ④ がん対策の推進に関する情報提供
- ⑤ 北海道がん対策基金に対する協力

特に、企業としてのがん検診の受診促進の取組や、がん患者の雇用等に関する配慮が顕著と認められました。



がん予防功労者表彰



第52回がん予防道民大会の開催にあたり、日ごろからがん対策推進の活動に積極的
に取り組み、顕著な業績を上げられた方々を顕彰します。

今回、北海道対がん協会長から感謝状を贈られる団体及び業績は次のとおりです。



団 体

せ た な 町 様

当 麻 町 様

国際ソロプチミスト静内 様



業 績

- がんの正しい知識の普及啓発に積極的に対応するとともに、受診者数の拡大に努力されています。
- 計画検診・未受診者対策やがん予防・生活習慣病予防のため、食生活の改善に取り組むなど、地域の保健福祉向上に成果を上げています。

講師紹介

特別講演

演題

「ヒトはなぜがんになるのか？」

～がんにならないように、なっても困らないように～

演者 北海道医療大学 先端研究推進センター

センター長 特任教授 こばやし 小林 まさのぶ 正伸 氏



【略歴】

- 1953 年栃木県生まれ、1978 年北海道大学医学部卒業。北海道大学医学部第 3 内科入局。
- 血液内科医として北海道大学医学部附属病院および関連病院にて臨床・研究・教育を行う。
- 1987 年より 2 年間オーストラリア国立大学客員研究員、北海道大学医学部附属癌研究施設病理部門講師、同助教授として癌の発症メカニズムについて研究。
- 2008 年北海道医療大学看護福祉学部教授を経て 2020 年より現職。
- 2016 年 2 月より 2020 年 2 月まで北海道新聞夕刊の健康欄に月一回執筆。
- 2020 年 3 月より 2021 年 10 月まで北海道新聞朝刊の「中高年のカルテ」を月一回執筆。



原農園 ミニトマト



こうせい小学校 桜



春立の海 朝日

健康講話

演題

「9人にひとりが私でした…」
～患者取材していた私が乳がん～

演者 HTB 北海道テレビ放送株式会社 東京支社

編成業務部長 あくつ ゆき
SODANE 編集長 阿久津 友紀 氏



【略歴】

- 1995年 北海道テレビ放送（HTB）入社
- 制作・情報番組のディレクター・記者などを経験
- 長年ピンクリボン活動や乳がん患者取材がライフワーク
- 2019年に自らも両側乳がん罹患。HTBのWEBメディア「SODANE」、YouTubeなどで自らの乳がんと生きる姿を綴っている。
- 2022年10月に、北海道新聞社から著書「おっぱい2つとってみた～がんと生きる、働く、伝える」発売
- 厚生労働省 がん対策推進協議会 委員



二十間道路桜並木



ライディングヒルズ静内
乗馬体験

みついし昆布
昆布ソフト

夏の海

第52回がん予防道民大会協賛団体

よろこびがつなぐ世界へ

KIRIN

北海道キリンビバレッジ株式会社
代表取締役社長 佐藤栄二
札幌市中央区北 11 条西 19-36-147
(011)640-6604

Coca-Cola

北海道コカ・コーラボトリング(株)
代表取締役社長 佐々木康行
当社は事業活動を通じ、
北海道の健康を応援しています！

SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE SOLUTION

サントリービバレッジソリューション(株)
北海道支社長 長谷川浩幸
札幌市白石区米里 2 条 3-2-30
(011)871-5505

(株)日栄舎

代表取締役 黒濟敏秀
札幌市白石区中央 1 条 1-1-32
(011)811-6161

札幌臨床検査センター 株式会社
SAPPORO CLINICAL LABORATORY INC.
生薬 ノルデン薬局 カルネ製薬

代表取締役社長 伊達忠應
札幌市中央区北 3 条西 18-2-2
(011)641-6311

WISM 株式会社 **ムトウ**

代表取締役 田尾延幸
札幌市北区北 11 条西 4-1-15
(011)728-6161

一般社団法人
北海道医師会

会長 松家治道
札幌市中央区大通西 6-6
(011)231-1432

一般社団法人
北海道歯科医師会

会長 藤田一雄
札幌市中央区北 1 条東 9-11
(011)231-0945

一般社団法人
北海道薬剤師会

会長 有澤賢二
札幌市豊平区平岸 1 条 8-5-12
(011)811-0184

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック札幌総合支社
総合支社長 小平正
札幌市中央区北 1 条西 6-1-2
(011)221-2641

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group
第一生命株式会社

苫小牧営業支社長 鷹里佳
苫小牧市表町 5-4-7 苫小牧海晃第一ビルディング 5F
(0144)34-4647

(株)北洋銀行

取締役頭取 安田光春
札幌市中央区大通西3-7



株式会社
ほくやく・竹山ホールディングス

代表取締役社長 眞鍋雅信
札幌市中央区北 6 条西 16-1-5
(011)611-1019



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

理事長 大沼孝司
浦河郡浦河町大通 2-31-2
(0146)22-4112

新ひだか町商工会

会長 河原秀幸
日高郡新ひだか町静内本町1-1-12
(0146)42-0041



SOROPTIMIST
Best for Women®

国際ソロプチミスト 静内
会長 建部和代



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
静内ライオンズクラブ
日高郡新ひだか町静内本町 4-5-10 RL ビル 2 階
(0146)42-0678



助かる命 助ける絆
北海道がん対策基金

※ 協賛団体からの協賛金は、本大会の運営費として活用させていただいております。(順不同)

がん検診 愛する家族への 贈りもの



(がん検診受診率50%達成に向けたキャッチフレーズ、国のイメージキャラクター及びロゴマーク)

